ご苦労さま

半生を修学旅行に

大任はたして

千葉 柏中 高橋校長、教壇を去る

千葉県柏中学校長の高橋武司氏がこの三月、定年退職した。県修旅委員長、関修委運営委員として発足いらい活躍をつづけ、〝わかくさ号〟から新幹線専用列車設置までに果たした献身ぶりは、修学旅行界にとって忘れることはできないだろう。裕々自適とはまったく縁遠い同氏は、いま第二の人生を築くための新しい仕事の構想を練っている。（寺真は高橋武司氏・柏中学校で）

高橋武司氏は大正元年、北海道一江差の生まれ。高等小学校二年のとき横浜にある商船学校受験のため千葉に住む姉のところへ身を寄せた。生家が漁業関係だったからじぶんも海の仕事をしたかった。たまたまテストのため受けた千葉師範の入学試験に合格してしまった。そのころは不景気のどん底で、教員なら生活難はないだろうとそのまま入学、教員となった。

昭和十一年、出向で南鮮にわたり、終戦の年の十一月に引き揚げたが、まったくの裸一貫。そこで商売をはじめようと親戚から資金を集めたが、新円封鎖の憂き目にあって挫折してしまった。再び教育界へかえり咲き、市川市の中学校で勤務をつづけていた。

そのころの修学旅行は〝ひのでの号〟を利用していたが、利用の優先権はなく、余席だけしか認められなかった。したがって入梅の時季とか、暑い七月二十日ごろ、関西へ出発することもしばしばだった。―これではあまりにも生徒がかわいそうだ、と思っているとき全修協から呼びかけがあった。「子どもたちのためにやろう」と全修協を中心とする専用列車の設置運動にのり出した。県では修学旅行委員会の代表者となり、まとめ役を買った。

だが、その道は平坦ではなかった。一部からは「業者の手先きではないか」「じぶんの学校ばかりよい日を選ぶ」「なぜ希望する日に列車が取れないのか」など、無理難題を吹きかける学校もあったという。

しかし高橋武司氏は信念をまげなかった。すべてが公平に修学旅行ができるよう、中学校をまわって説得をつづけた結果、いまではそのような言葉はまったく聞かれなくなった。

どちらかといえば頑固が定評の高橋氏だけに、いい加減なことは大きらい。そのため町の教育長とは机をたたいて激論をかわしたこともある。学年末の〝左せんの報復〟もなく、かえって感謝されることも多かったという。

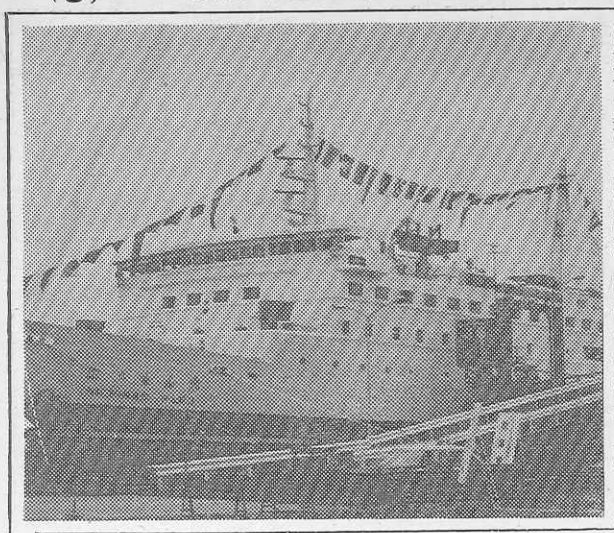
千葉県中学校修学旅行委員会と関東地区中学校修学旅行委員会には設立いらい役員として重要な地位にあり、さらに修学旅行全般の問題解決にも大きな貢献をしたがこれも信念に生きようとする同氏の一徹さによるものだろう。

三月末、長年つとめた柏中学校の校長室で高橋武司氏は「ふりかえってみると修学旅行運営のためには大きな苦難もあったけれど、悔いの思い出は一つもなかった」と静かに語ったあと、つぎの仕事にのり出す気概を若々しい顔にみなぎらせた。

修学旅行は船でどうぞ

海運各社がハッスル

フェリーも勢ぞろい



全修協と近畿二府四県高校長会式会社（長谷川茂社長）の「わかとが協力して完成した関西汽船株「ふたば丸」「ふたば丸」は本州と九州を結ぶ修学旅行専用船のはしり。

〝海の教室〟として昭和四十三年三月には百万人の修旅生を運び、二百万人達成も間近い。年間約八万人の修旅生利用の運営には近畿地区高校修旅専用船運営協（坪井明会長）があたっている。多客期でも修旅生を安全快適に運ぶため同航路に便数をふやした。また神戸―日向に新しく「にちなん丸」（六千二百㌧、定員一千名）が就航、さらに神戸―奄美―沖縄間に「黒潮丸」（五千㌧）「沖之島丸」（三千㌧）「浮島丸」（二千七百㌧）が三航路にわかれて運航、沖縄の〝海洋博〟に備えている。

大島運輸株式会社（有村治峯社長）では東京―沖縄間に総理府の青年の船として活躍した「にほん丸」のほか「新さくら丸」（五千㌧、定員千三百一名）を交互に就航させることになり、関東地区の私立高校を目標に集客中で、このほか「ひかり丸」「ふじ丸」「波之上丸」も動員、海洋博開催時の計画を進めている。

「かしい」「あつた」両船で名古屋―四日市―新門司を結んでいる名門カーフェリー株式会社（西田慎一郎社長）では四月から大阪南港と新門司間に「すみよし」（七千㌧、定員一千名）を就航させる。

日本カーフェリー株式会社（吉水俊夫社長）は川崎―神戸―日向間に「ふえにっくす」ほか五隻を就航させているが、すでに昨年は京浜航路に高校三十九校、七千百二十六名が乗船、神戸航路は高校五十三校、八千七百三十一名、中学校八校が利用した。

東京―那智勝浦―高知の航路をひらいた日本高速フェリー株式会社（中川善次郎社長）は名古屋―高知―鹿児島間にも「さんふらわあ」四隻（一万一千三百㌧―一万三千㌧）を活躍させる。すでに高校十八校四千百名が乗船したが、本年は地方別の乗客計画をたてている。

オーシャンフェリー株式会社（後藤田英治朗社長）は千葉―徳島間に「あるぼとす」（七千七百㌧）と「かしおぺあ」（七千四百㌧）を運航しているが、千葉県を中心に営業活動を続け、昨年は高校四校を獲得、本年もすでに二校を契約した。

東京―苫小牧間に、「しれとこ丸」「えりも丸」（八千㌧）を就航させている日本沿海フェリー株式会社（山本秀雄社長）は四月から「ぺがさす丸」（七千二百㌧）を投入して〝青いハイウェイ〟として売り出す。

近海郵船株式会社（岩田昇社長）では昨年四月から東京―釧路間に「まりも」（九千二百㌧）を就航させたが、ことしは「摩周」（八千八百㌧）を運行させる。

大洋フェリー株式会社（近藤悌二郎社長）は北九州（苅田）と大阪（南港）に「おりおん」（七千㌧）を就航させているが、七月からは新船「ぺがさす」も加える。

新豪華船「さるびあ丸」の就航で人気を集めた東海汽船株式会社（松山緑社長）の大島航路は、横浜、熱海などからの増発を行ない東京を中心とする近県の校外学習として利用をすすめている。

わかくさ号表示板

国鉄、全修協へ寄贈

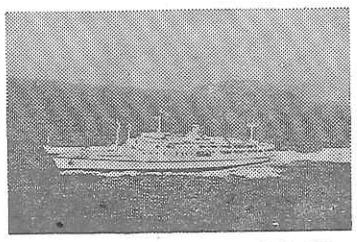
関東地区中学校の専用列車〝わかくさ号〟は昨年六月十七日最終便となり、以後は新幹線に移ったが、この〝わかくさ号〟の運転台最前部にとりつけられていた表示板が国鉄から全修協に寄贈された。

左右約一㍍六〇㌢、上下約四〇㌢の鉄製で、朋黄色の文字も列車名にふさわしい。ところどころ傷痕もあり、九年のあいだ長距離を無事故でその任務をはたした思い出多い記念品だ。全修協の山本理事長をはじめ関東各県の現場の先生それに当時大蔵政務次官であった原田憲氏（元運輸相、現衆議院議員）らが一丸となり、国鉄と協力して建造したもの。昭和三十九年四月五日に第一陣が出発、翌年十月一日に十二両編成の本格的編成となり、九年間に約五十七万人の中学生を関西方面へ運んだ。

なお近畿地区二府四県の専用列車〝わかば号〟の表示板も近く全修協大阪事務所へ贈られる。

若い心を大きく広げる

豪華観光船 ふじ・にほん丸（旅客定員 1,800名 3,000トン）



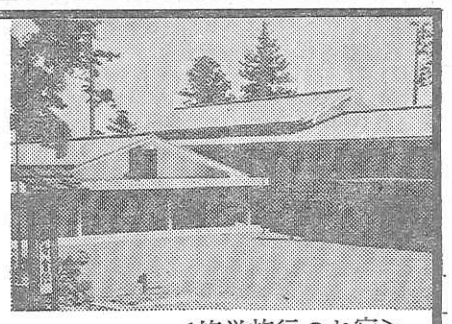
見ているだけで、心が大きく広がる海――
修学旅行は海になさいませんか。
日本最大の豪華客船　ふじ・にほん丸が、
生涯忘れえぬ修学旅行へご案内いたします。
純白の船体に若い心をのせて……。

●科学技術の粋をあつめた最新鋭船。
●一流ホテルのような豪華な設備、完全エアコン。
●皆さまのスケジュールにあわせて就航。
●学習講議用TVシステムも完備。
●一般乗客との混乗はありません。

●お問い合わせは●
Ⓐ 大島運輸株式会社 東京支店 東京都中央区日本橋通1の6 浅野ビル ☎(03)273－8911

霊峰比叡でお泊りを

■素晴らしい琵琶湖の夜景
■根本中堂で早朝の座禅
■スッキリした気分で次のコースへ



<修学旅行のお宿>

収容　1,000名様

第3別館49年3月オープン
ただいま増築しております

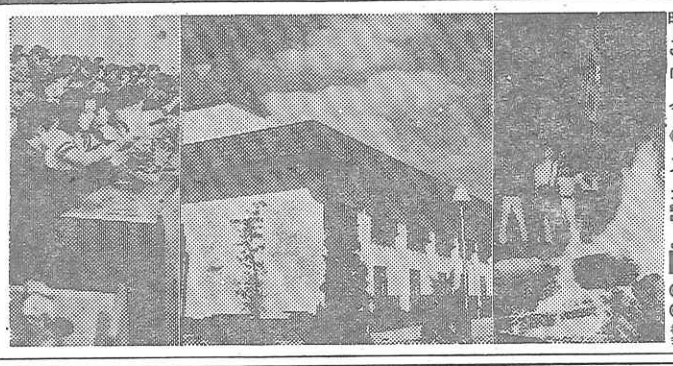
比叡山
延暦寺会館
ENRYAKUJI KAIKAN
0775－78－0047

チロル風のホテルは仲良し8人が一緒です。

集団生活の安全管理と宿泊の生徒さんの自主管理の両面から入念に設計された スズカビレッジ

●全館冷暖房完備
●防火優秀ホテルとして昭47.7消防庁長官賞受賞

2人で1台実物のエンジンを分解・組立てる
250名収容のテクニカルホールの生きた科学教育。
空へ、水へ、緑の中へ…自分でハンドルを握る〝ゆうえんち〟。
国際レーシングコースを走るレーサー気分も……
そして陽の落ちた広場でファイアーストームを囲んで
校歌を歌うひととき――
チロル風ビレッジの一夜、翌朝伊勢湾から昇る朝日も
忘れがたいもの、どれを取っても
学生生活を刻んだキラリと光るひとコマです。



昨年一年間で11万人もの学生さんが
この思い出深い修学旅行を体験しています
「人と科学と自然の接点」
今年の修学旅行こそスズカを加えた
《新近畿ルート》をご検討ください。
スズカから京・奈良・伊勢・志摩へも2時間の距離
未来と過去を結ぶ理想の修学旅行コースです。

鈴鹿国定公園、国鉄周遊指定地
スズカランド 鈴鹿サーキット
三重県鈴鹿市稲生町
電話＝0593(78)1111
株式会社ホリデーランド
本社：東京都中央区銀座4-2-2 ☎03(535)6251
大阪営業所：大阪市北区南扇町15 ☎06(313)0841

全国に残る地名

飛鳥断片

桑原守也

一、飛鳥とは

「飛鳥」とかいて「あすか」とよむ。安宿、明日香、明日賀、阿須賀などとかくところもある。

学者は全国各地にある「スカ」「ソガ」が変形したものであるという。和銅六年（七一三）に郡郷など地名には好字（ヨキジ）を用いることになり、飛鳥という字がつかわれるようになった。語源的には平らかな砂地とか神をお祭りする聖地などという意味である。大須賀、一須賀、横須賀、浅香、朝香、安積なども同類語であるといわれている。

しかしながら飛鳥は安宿から転じたものだという解釈もあるが、これも捨て難いのではないか。つまり渡来人が日本に上陸し、水稲耕作の発展に伴って定着したところが飛鳥であるといわれている。

「半島、大陸の人びとが遠く本国を離れて言葉も風俗も違う異国にやっと安住の地を見出したなどといえようか」という反論もあるが戦乱の巷から海を渡り、野を越えやっとたどりつき永遠の安住の地を求めたとき、このような気持になるものと素朴に理解してよいのではないか。

さきにきたものは久住であり、あとからきたものは今来（新漢いまき＝奈良県大淀町）今住（奈良県御所市）新住（あたらすみ＝奈良県下市町）である。また、高麗狛田、百済木（来）、駒木野、駒ケ谷という地名もそれぞれ関連した意味があるのだとおもう。

二、各地の飛鳥

ここにならべただけでも二十七か所もあるが、戦後、町村名の整理の際、好字なるが故に飛鳥としたところが沢山ある。まだほかにもあるかもしれない。教えていただきたい。いまの定義と地名をあわせてみるとおもしろい。

【奈良県】高市郡明日香村飛鳥　桜井市慈恩寺飛鳥谷、橿原市豊田町上アスカ田、同下アスカ田、北葛城郡上牧村上牧アスカ谷、宇智郡内牧村高井アスカ谷、吉野郡上北山村白川アスカ谷、黒滝村槙尾アスカ谷、同アスカビキャダニ（木屋谷）宇陀郡室生村竜口アスカンダニ、奈良市大安寺飛鳥田（アスカデン）同荷田飛鳥田（イナダアスカデン）【青森県】東津軽郡奥内村飛鳥、三戸郡南部村飛鳥【山形県】鮑海郡平田村飛鳥【岩手県】二戸郡浄法寺村林田御山飛鳥【宮城県】泉市宍沢飛鳥原【東京都】北区滝野川町飛鳥山【愛知県】東加茂郡旭村明日賀【岐阜県】稲葉郡蘇原村飛鳥【三重県】熊野市飛鳥町【和歌山県】新宮市熊野地阿須賀【大阪府】羽曳野市飛鳥、大阪市東淀川区飛鳥町【広島県】豊田郡源村安宿、加茂郡豊栄村安宿【長崎県】北松浦郡今福町飛鳥免（アスカメン）

桑原守也氏

三、大和の飛鳥

（一）奈良県には十二か所もある。明日香の飛鳥と標題しなければならないが、この総本山的存在の飛鳥は、一昨年は「保存か開発か」で総理の来村蘇我氏いらいという佐藤総理らを迎え、甘樫丘では犬養孝博士があの名調子でおどど各位をご案内されたことであった。なお、また昨年三月二十一日には高松塚極彩色壁画の発見があり、これが二つのモメントとなり、いやが上にも飛鳥は再認識されつつあるといって過言ではない。

旧橘寺駅は飛鳥駅と改称され駅舎の改造を含む駅前ひろばの整備と、財団法人飛鳥総合案内所の新設工事が着々と進められ、奥山には国立飛鳥資料館が去る二月十三日着工し、完成後は奈良国立文化財研究所の付属資料館として運営されると報ぜられている。さらに鬼の俎（まないた）をはじめ各見学施設の整備や道路が本格的に改修され、サンフラワーマークのレンタサイクルがそこがしこに走り回っておるが、ここ二、三年訪れなかった方々は適切な整備に一驚されることであろう。

わたくしの飛鳥遍歴も五十回近くとなった。千二百年の風雪にたえた飛鳥。飛鳥は古くして新しい遺跡である。常にどこかほりかえされ研究され、そして世間をおどろかしている。いままた末永雅雄博士の橿原考古学研究所は「島の宮伝承地調査委員会」を組織し、「島の宮」の遺構調査にかかっている。

馬子が権勢誇示のため広大な邸宅の中に飛鳥川の水を引き入れて池を造り、水の美を楽しんだという「勾（まがり）の池」の発見もさほど遠いことではあるまい。＝つづく＝

（近畿日本ツーリスト株式会社常務取締役）。

伝入鹿の墓と飛鳥寺（近鉄提供）

近江路散歩 ⑦

詩情ただよう琵琶湖

渡辺　守順

琵琶湖めぐりの船が浜大津港や彦根港から出発して、美しい湖を航行すると、かならず竹生島に寄港する。そこに、宝厳寺と都久夫須麻神社がある。

琵琶湖は古く淡海といわれ、それが浜名湖のある遠江に対し近江と呼び国名ともなった。近江の人の暮らしはいつの時代も湖とふかい関係にあった。湖を除いて近江の歴史も風土も語れない。

琵琶湖は科学的にいうと、第三世紀末に断層の陥没によってできたという。鎌倉時代の『帝王編年記』には富士山と琵琶湖が、一夜でできたと書いてある。

湖の中には竹生島・沖の島・多景島・沖の白石などがある。

竹生島は竹が生えている島なのだが、全島石英斑岩からできており、標高一二〇㍍で、周囲はおよそ二㌔である。島の中心に宝厳寺があり、観音堂と弁天堂の信仰がよく知られている。観音堂は桧皮葺の向唐門で、桃山時代の彫刻と金具が豪華である。

観音堂は西国観音霊場第三〇番の札所で、千手観音がご本尊である。観音堂から懸崖造りの渡廊を行くと都久夫須麻神社が ある。湖に近い岩の上に鳥居があり、拝殿から一段高いところに国宝の本殿がある。日暮御殿といって、豊臣秀頼の伏見城を移し、桃山建築の粋を集めたもので、金箔絵を施し、金銅飾金具をちりばめ、天井・小壁・ふすまなど華麗である。

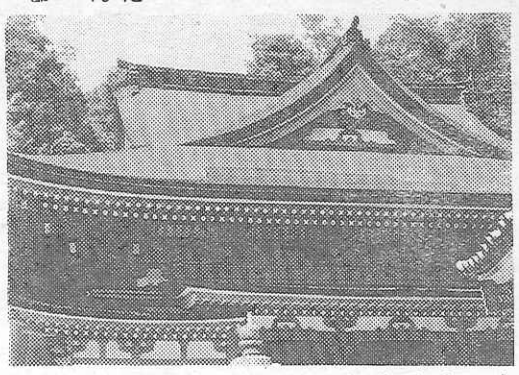
竹生島は古代において神のやどる島であり、中世において武器庫となり、近世に至って弁天と観音の信仰の島となった。弁財天は女性で幸福を招くものと庶民は信じられた。『平家物語』に「平経正の竹生島詣」が描かれ、謡曲『竹生島』や狂言『竹生島詣』にもでてくる。井上靖の小説『青衣の人』や近松秋江の『湖光島影』などの現代文学にも美しい島として紹介されている。古く『逸文近江風土記』によると伊吹山と浅井岳が高さを争い、伊吹が浅井の頭を切ったので湖中に落ちて竹生島になったという説話を残している。最近では『琵琶湖哀歌』や『琵琶湖周航の歌』で歌謡曲でも知られる島となった。

柿本人麻呂は万葉集に「淡海の海夕浪千鳥汝が鳴けば情もしのに古思ほゆ」の歌を詠んだが、湖の歌はずいぶんたくさんある。

沖の島や多景島はいずれも都市に近い秘境といった感じで、歴史と文学に描かれた由緒深い美しい島である。

湖魚は五〇種以上も住んでいるが、フナ・コイ・モロコ・マス・アユなどが人々に親しまれ、湖魚料理とか釣り天狗などとかかわりがふかい。琵琶湖総合開発がこれからどのように変るか知らないが、湖を背景にしてよく知られた近江八景の変身ぶりは昭和三三年ごろからはげしい勢いにあった。

三井の晩鐘、石山の秋月、堅田の落雁、粟津の晴嵐、矢橋の帰帆、比良の暮雪、唐崎の夜雨、瀬田の夕照、この近江八景は室町時代に関白近衛政家が選定されたというが、比良の暮雪を除いて、すっかり周辺がかわり、新しく琵琶湖八景が決められた。



夕陽＝瀬田石山の清流。煙雨＝比叡の樹林。涼風＝雄松崎の白汀。暁霧＝海津大崎の岩礁。新雪＝賤ケ岳の大観。月明＝彦根の古城。春色＝安土八幡の水郷。深緑＝竹生島の沈影。

このほか琵琶湖をめぐるすばらしい景観がたくさんあるので、日本の将来のため保存したい。

＝つづく＝

（能登川高校教諭・写真は竹生島の弁天堂）

南禅寺（京都市左京区）

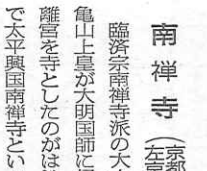
臨済宗南禅寺派の大本山。亀山上皇が大明国師に帰依し離宮を寺としたのがはじまりで太平興国南禅寺といった。兵火で数回も焼失したが、慶長十一年（一六〇六）豊臣秀頼が仏殿を再建した。歌舞伎「楼門五三桐」の石川五右衛門で有名な山門は宝永五年（一六二六）藤堂高虎の再建になるもの。方丈庭園は禅院式枯山水で小堀遠州の作といわれる。石組みは虎の子渡しというが、流れを渡るトラの親子のように見えるからであろう。

南禅寺

勧修寺（京都市東山区）

真言宗山階派。醍醐天皇が昌泰三年（九〇〇）に建立した門跡寺院。いまの堂塔などは徳川時代に再建されたものだが、書院は元禄十年（一六九七）門正天皇の旧殿を移したもので、江戸初期の典型的な書院造りとして有名。襖や壁には土佐派の絵で飾られている。勧修寺氷池園とよばれる庭園は氷室の池を中心に造られ、自然中心の池泉舟遊式庭園となっている。

池に張った氷の厚さでその歳の豊凶を占ったといわれ、京都でも指折りの古池である。



勧修寺

集印帖

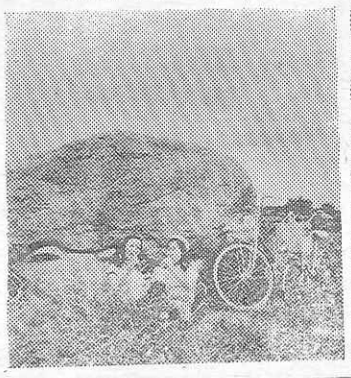
史跡めぐりは自転車で

＝近鉄沿線にレンタサイクル＝

さいきんのサイクリング・ブームで各観光地では貸自転車が急激に増え、利用者の人気を集めているが、近畿日本ツーリストでも近鉄沿線の各駅で近鉄サンフラワー・レンタサイクルの名称で業務を開始する。古文化財や旧跡の多い大和路、吉野、京都などでは最も利用価値が高いので申込みが殺倒するものとみられる。

営業センターは近鉄の桜井、天理、橿原、大和上市、鵜方の各駅と京都市の洛東ホテル（左京区岡崎東天王町五〇）の六か所で、総台数は六百三十台。料金はスポーツ車四時間まで五百円、一日（八時間まで）八百円、二人乗りは四時間まで七百円、一日（八時間まで）千円。このレンタサイクルには他人から受けた交通事故に対しては傷害保険もついている。申込み取扱いは六センターのほか近畿日本ツーリストの各営業所。

なおこのほか山陰本線の萩と東萩両駅にも二百五十台を常備して貸し出しをする。（写真は近鉄サンフラワー・レンタサイクル）



宿泊料金を改正

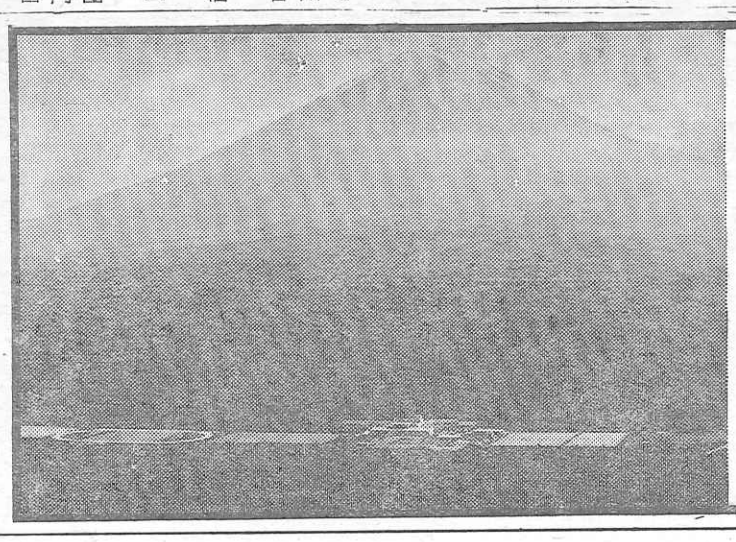
オリンピック記念青少年総合センター

オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区代々木神園町三―一）の宿泊料金は四月一日から次の通り改正した。

▽中学生の修学旅行団体＝一泊につき朝夕二食つき六百四十円。

▽高校生の修学旅行団体＝一泊二食付六百九十円。

なお宿泊だけのときは中学生団体三百五十円、高校生団体四百円である。（問い合わせは〇三―四六七―七二〇一）



富士山北ろく・緑の中の休暇村!!

いま　修学旅行のために大自然をそのままうけついだ施設づくりが生きてます。

富士山北ろく、青木ヶ原樹海の中に富士緑の休暇村があります。ロッジ、セミナーハウスを中心に、各種のスポーツ施設を備えた休暇村は、修学旅行に最適の施設です。5月にはロッジ新館、体育館もオープンします。

●富士緑の休暇村の施設
ロッジ（710人収容）・セミナーハウス（8室、最高500席まで）・大食堂（500～700席）・展望浴室（150人同時入浴可能）・サッカー場（2面）・テニスコート（10面）・バレー、バスケットコート（各1面）・ソフトボール場・400mトラック（1面・緑の広場・キャンプファイヤー場

富士緑の休暇村

総合予約センター　☎ 05557－2－2236／東京☎ 463－2236
大阪☎ 313－2236／静岡 55－2236

あすの富士山をつくる富士観光開発